

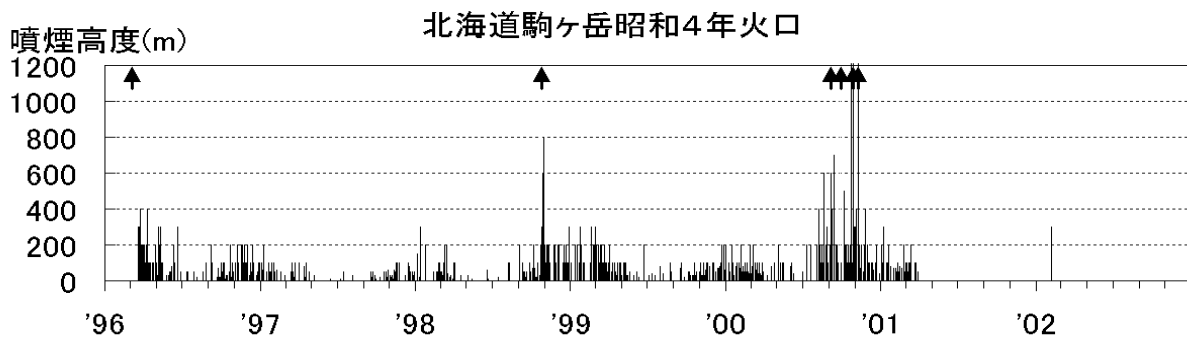
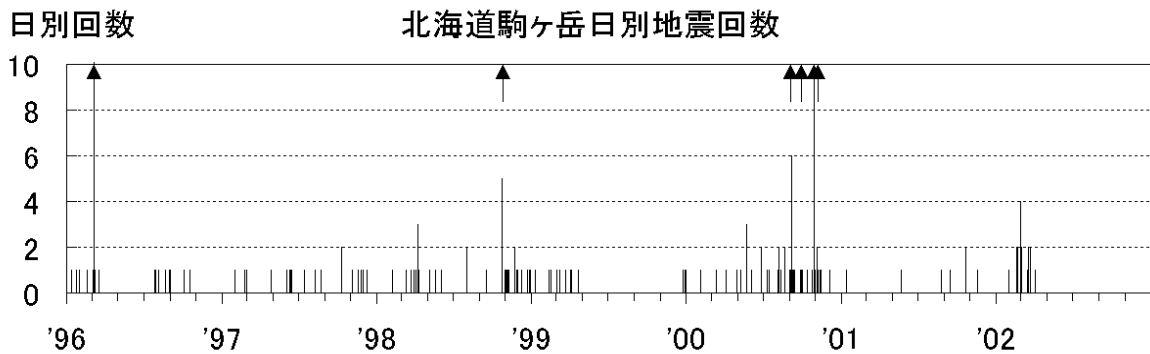
北海道駒ヶ岳

1 概況

2000 年 9 月~11 月の小噴火後静穏な状態が続いていましたが、今年 2 月から 3 月にかけて地震活動がやや活発になりました。噴煙は少ない状態で経過し、地殻変動に特別な変化は認められないものの、引き続き火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

2 地震活動の状況

3 月の地震回数は 1 日あたり 0~2 回で推移し、顕著な地震の増加は見られませんでした。しかし、今年 2 月以降地震活動がやや活発になっています。



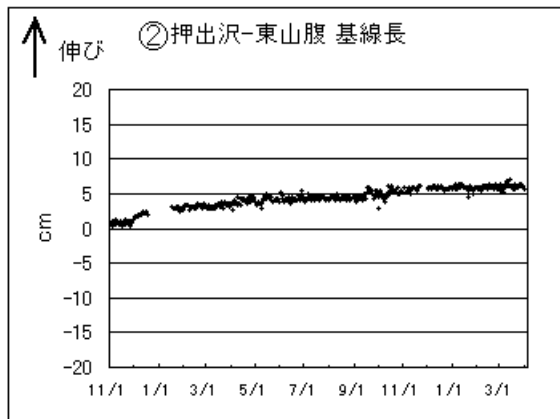
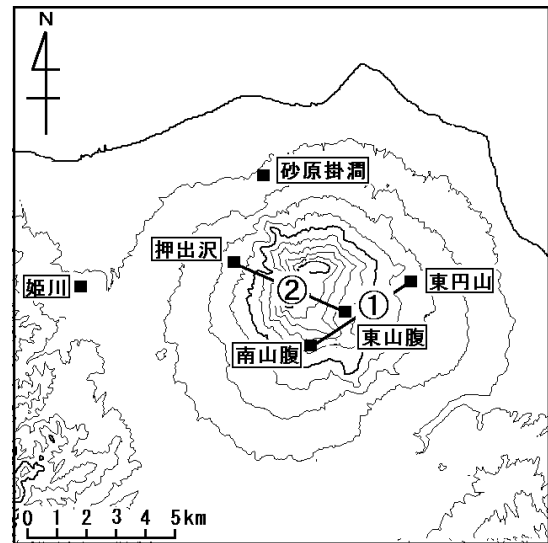
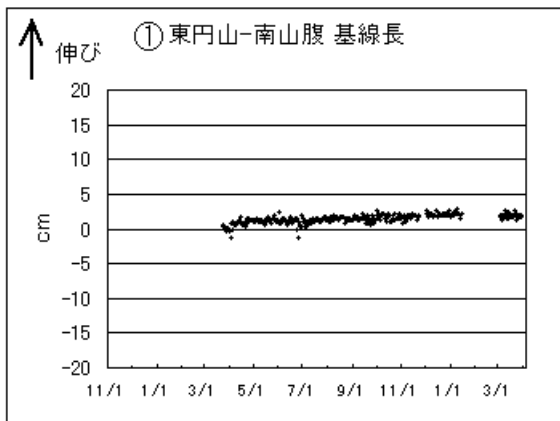
北海道駒ヶ岳火山活動経過図（1996 年 1 月 1 日～2002 年 3 月 31 日） 印は噴火

3 噴煙活動の状況

遠望カメラでは昭和 4 年火口の噴煙は観測されず、引き続き噴煙活動は低いレベルが続いています。今年 2 月 6 日の朝に 300m の噴煙を観測しましたが、気象の影響によるものと思われます。

4 地殻変動の状況

G P S 観測では、火山活動に起因すると考えられる特別な変化はありませんでした。



北海道駒ヶ岳基線長グラフ (2000年11月1日~2002年3月31日)

月別地震・微動回数

平成13~14年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A点	地震	0	1	0	0	1	1	2	1	0	0	10	7
	微動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

A点：昭和4年火口の西南西約4.1km

計数基準(地震)：最大振幅0.30 μ m以上、(微動)：最大振幅0.15 μ m以上